

事務事業調書

平成27年度

事業No	480	課	維持管理課	係	施設管理係	起案者	福田貴浩
						決裁者	山下孝
事務事業名	駅施設管理事業				事業種別	施設管理	

1 事業概要

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 3 道路・交通 2 公共交通 9 上記施策以外の施策 9 上記施策以外の施策			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	40-20-25	
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策		
				性質区分	市の内部事務事業	
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	一部委託	委託先	民間企業, 行政関連団体			
実施期間	開始	平成元年度	経過	26年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	鉄道利用の通勤通学等の利用者が		~になる	安心して快適に駅施設及び駅前広場を利用できるようになる。	
事務事業の内容	鉄道利用する通勤者等を始め、駅施設及び駅前広場の通行者が安心して快適に通行・利用できるよう施設設備等を維持管理します。					
改善・対策の履歴	平成25年度 安城駅前デッキ耐震補強工事を行いました。 平成26年度 簡易清掃日を「水・土」から「月・金」に変更し、効率的な清掃を行いました。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	68,883	156,573	73,393	64,987	101,228
財源計	65,103	152,793	68,353	59,947	96,188
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	28,000	0	0
	その他	35	134	36	26
	一般財源	65,068	124,659	68,317	59,921
受益者負担金	35	134	36	26	35
職員人件費 (従事職員数)	3,780 (0.60)	3,780 (0.60)	5,040 (0.80)	5,040 (0.80)	5,040 (0.80)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト

		年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
活動1	活動名 (活動内容)	駅関連施設設備保守委託	見込	8.00	8.00	8.00	8.00
			実績	8.00	8.00	8.00	
	指標名 (単位)	施設設備保守委託(箇所)	活動の総事業費(千円)	42,429	29,233	33,466	
			活動にかかるコスト(千円)	5,303.63	3,654.13	4,183.25	
活動2	活動名 (活動内容)	駅関連施設設備維持管理	見込	8.00	8.00	0.00	8.00
			実績	8.00	8.00	8.00	
	指標名 (単位)	施設設備維持管理(箇所)	活動の総事業費(千円)	26,454	26,720	31,521	
			活動にかかるコスト(千円)	3,306.75	3,340.00	3,940.13	
活動3	活動名 (活動内容)	駅関連施設設備改修	見込	0.00	1.00	0.00	0.00
			実績	0.00	1.00	0.00	
	指標名 (単位)	施設設備改修(改修箇所)	活動の総事業費(千円)	0	100,620	0	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	100,620.00	0.00	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	駅関連施設の管理瑕疵による事故件数(件)			目標	0.00	0.00	0.00	0.00
				実績	0.00	0.00	0.00	
	目標達成年度	平成27年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成
成果2	駅関連施設での事故、負傷件数(件)			目標	0.00	0.00	0.00	0.00
				実績	0.00	1.00	0.00	
	目標達成年度	平成27年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	未達成	達成

5 成果1、2以外の成果

成果	施設設備の故障、破損等について速やかに対処し、利用者の利便性を損なわないようにできました。
----	---

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	安城駅北口エレベーターの保守管理を追加したため、コストが増加しました。 施設設備の経年劣化による故障、不具合箇所の施設修繕費が増加したため、コストが増加しました。
成果	利用者が安心して快適に通行することができるように、施設設備の点検を行ない、不具合箇所の補修をしました。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
経年劣化の著しい安城駅前デッキ、三河安城駅連絡通路の点検を行い、駅施設の効率的な維持修繕を行ないます。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	施設設備について経年による劣化が見受けられるようになり、今後とも駅施設及び駅前広場の通行者が安心して快適に通行・利用するために、継続して維持管理します。